

皆さま、講師研究会でお世話になりました舘野です。講師研修会にご参加いただきありがとうございました。研修会で学んだ内容を、ぜひみなさまの講習の中で活かしていただきたいと思います、これから6回にわたって、研修内容を思いつくような「問いかけ」を行います。

この「問いかけ」をもとに、テキストを復習していただき、研修に活かしていただければと思います。

【6つの問いかけ】

1. 「研修」の定義を覚えていますか？
 2. 「とりあえず新しい方法を取り入れればよい」という状態になっていませんか？
 3. 「最初の7分間」に集中していますか？
 4. 「参加者の状態」を把握しようとしていますか？
 5. 「グループワーク」を効果的にするための工夫をしていますか？
 6. 「振り返り」を効果的にする工夫をしていますか？
-

1. 「研修」の定義を覚えていますか？

みなさん「研修」の定義を覚えていますか？

研修の定義とは

「組織の目標・成果達成のために仕事の現場を離れた場所で、メンバーの学習を組織化し、行動・現場の変化を導くこと」

でした。この定義の文章そのものを覚えていることは難しいかもしれませんが、ただ、そのポイントは覚えていたでしょうか？

ここでのポイントは「研修＝教えること」ではないということです。つまり、「研修とは、教えることで組織に成果を生み出すこと、現場に成果を生み出すこと、社員の課題解決に資すること」なのです。

言われてみれば当たり前かもしれませんがついついこの部分を忘れてしまうものです。

「教えること」はあくまで「手段」であり、「ゴール」ではありません。教えた結果として、

- ・ 現場どのようになることを望むのか？
- ・ 学んだ個人がどのような状態になっているとよいと思うのか？

という問いを常に意識することが大切です。研修の手法はさまざまありますが、「とりあえず新しい方法をいれればよい」という発想ではなく、「どのような状態になって欲しいのか？」を意識して、講習を組み立てていきましょう。

「研修の定義、覚えていますか？」